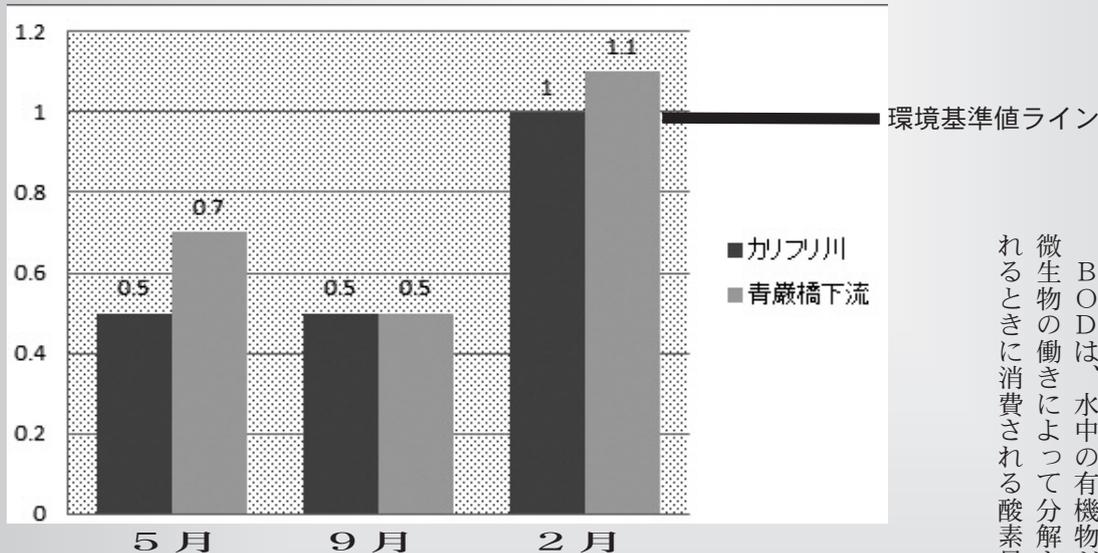


平成25年度 鵠川水系 水質調査結果



平成25年度 B O D 調査結果

mg/ℓ



鵠 川水系の河川環境を守るため、村では水質調査を行い、河川の状態把握に努めています。
平成25年度の調査結果をお知らせいたします。

河 川の有機物(汚染物質)による汚濁状況を示す指標のことです。
BODは、水中の有機物が微生物の働きによって分解される時に消費される酸素量

◆BOD(生物化学的酸素要求量)とは?

を1リットルあたりのmg数で表します。つまり、水中の生物によって代謝されやすい有機物がどれくらい含まれているかを示す値のことです。

例えば値が1mg/ℓとは、水1リットル中に含まれている汚いものを、きれいにするために必要な酸素量(エネルギー)のことで、水中が汚れるほど微生物は水をきれいにしようとするので、その酸素が必要(値が高くなる)ということになります。

◆未来に、きれいな河川を残そう

こ のBODが高くなると、それだけ水中に含まれる酸素量が少なくなる傾向があるので、酸素を必要とする魚などの水中生物たちが死ぬことになります。そしてメタンガスや硫化水素ガスなどが発生し、死の川になる危険性もあります。

私たちの毎日の暮らしに多くの恵みをもたらすこの美しい鵠川の流れを守っていくのは、源流に住む私たちに課せられた重要な責任です。

鵠川のきれいな水質を維持していくためにも、河川環境の保全にご協力ください。



犬の登録と狂犬病予防



4～6月は 狂犬病予防注射月間です！

狂犬病は犬だけではなく、人を含めた全ての哺乳類が感染し、治療方法がないことから発病すると致死率がほぼ100%という、極めて危険なウイルス性の人獣共通感染症です。

日本においては長い間狂犬病は発生していませんが、世界では今もなお、毎年約5万5千人（10分間に1人）が狂犬病で亡くなっています。（感染原因の多くは犬による咬傷）

しかし、適切な予防注射により犬での発症を効果的に予防することができ、狂犬病予防法により犬の飼い主には「犬の登録」と「狂犬病予防注射」が義務付けられています。

予防注射を実施します

5月8日（木）旧占冠第二、占冠市街、占冠第一、美園、高台、中央第二、下双珠別、上双珠別、ニニウ

5月9日（金）下トマム、中トマム、上トマム、宮下、千歳、本通

予防注射代、注射済票交付手数料として、1頭につき3,110円が必要です。

犬の登録がお済みでないときは、当日登録手続きをすることができます。その場合には、予防注射代、注射済票交付手数料の他に登録手数料3,000円が必要です。

産業建設課環境衛生担当
電話 56-2173

最後まで責任を持って飼いましょう ～動物愛護管理法が改正されました～

■これまで、都道府県等（保健所等）は犬猫の引き取りを飼い主から求められた場合には、それらを引き取ってきました。しかし、改正動物愛護管理法により、終生飼養の原則に反する引き取りを拒否できるようになりました。

■自らの病気などによりどうしても飼えなくなった場合には、自分で新たな飼い主を探す、動物愛護団体に相談する等して、譲渡先を見つけるようにしましょう。

■愛護動物をみだりに殺傷・遺棄することは犯罪です。改正動物愛護管理法により、罰則が強化されました。（みだりな殺傷：200万円以下の罰金等、遺棄：100万円以下の罰金）。絶対に傷をつけたり捨てたりしてはなりません。

■みだりに、給餌や給水をやめたり、酷使したり、病気やケガの状態でも放置したり、糞尿が堆積するなどの不衛生な場所で飼ったりする等の行為は「虐待」です。動物を虐待する行為は犯罪です（100万円以下の罰金）。

■動物は、不妊・去勢手術をしないと頭数が増加する可能性があります。特に猫などを外飼いしている場合、いつの間にかたくさんの子猫が生まれてくることがあります。繁殖を望まない場合には、不妊・去勢手術などの繁殖を制限するための措置を行いましょう。

■飼い主には、「終生飼養の責任」があります。最後まで愛情と責任を持って飼いましょう。

